資料1-1

第1回部会を踏まえた議論の進め方（事務局整理）

**■「地域を育む施策の推進方向」について**

　・第1回部会でのご意見を、以下の6項目（第4次計画（後期計画）の項目）で整理　⇒別紙

　　（１）　障がい者虐待の防止や差別の禁止

　　（２）　関係機関による強固なネットワークの構築

　　（３）　人材の確保と育成

　　（４）　障がい理解の促進と合理的配慮の追求

　　（５）　ユニバーサルデザインの推進

　　（６）　「地域を育む施策の推進」全般について

　　（７）　その他の課題

【考察①】

　　・上記ご意見において、第4次障がい者計画（後期計画）における「生活場面に応じた施策の推進方策」の生活場面ごとの課題との重複がある。

　　　（例）（１）虐待・差別、（４）障がい理解、（５）ユニバーサルデザイン

　⇒　生活場面Ⅵ「人間（ひと）としての尊厳をもって生きる」

　　　　　　（２）ネットワークの構築、（７）その他の課題（一部）

　　　 ⇒　生活場面Ⅰ「地域やまちで暮らす」

【考察②】

・各項目について、障がい者計画（後期計画）における課題認識を継承し、より強力に課題解決へ向けて取り組むべきとのご意見がある中で、新たなテーマ、課題認識等に関するご意見がある。

・生活場面全体に共通し、個別の生活場面とのつながりだけでは整理できないテーマ、課題認識等に関するご意見がある。

　　　➢人材の確保と育成、技術（AIやICT等）を活かす、孤立を防ぐ・支援を行き届かせる、防災・災害対応など

今後の議論の進め方（事務局案）

**▼「地域を育む施策の推進方向」との関係性を勘案しつつ、全生活場面について、**

**課題や取組方向等の議論を行い、改めて「地域を育む施策」を整理してはどうか。**

　　　　・第2回部会（7月）　⇒　生活場面Ⅰ　地域やまちで暮らす

　　　　　 　　　　　　　　　　　 生活場面Ⅵ　人間（ひと）としての尊厳を持って生きる

　　　　・第3回部会（9月）　⇒　生活場面Ⅱ　学ぶ、生活場面Ⅲ　働く

生活場面Ⅳ　心や体、命を大切にする、生活場面Ⅴ　楽しむ

　　　　・第4回部会（11月）　「地域を育む施策の推進方向」及び生活場面ごとの整理

　　　　・第5回部会（R2.1月）　意見具申（案）について

　　　　・第6回部会（R2.3月）　意見具申（案）まとめ